

# TDB TEIKOKU NEWS daily

発行所: 株式会社 帝国データバンク

(東京支社)  
〒160-0003 東京都新宿区本塩町22-8  
TEL: 03-5919-9342(情報部)  
FAX: 03-5919-9348  
e-mail: tdb\_jyoho@mail.tdb.co.jp

(本 社)  
〒107-8680 東京都港区南青山2-5-20  
TEL: 03-5775-3000(大代表)  
URL: http://www.tdb.co.jp/

最新ニュースはここにアクセス

<http://www.tdb-news.com/>

11/16 2011  
wed. NO.13161

## 03 中国法務事情 一問一答

第37回 労働時間の延長

弁護士法人 曾我・瓜生・糸賀法律事務所

弁護士 谷本 規

## 04 特別企画 「円高関連倒産」の動向調査

### 10月の円高倒産、集計開始後最多

## 06 倒産・動向記事

主な債権者判明	田中製作所 [鉄骨工事]	(熊本)
マックス	[東日本大震災関連、油圧プレス機販売]	(東京)
セントラルビル	[ゴルフ場経営]	(神奈川)
協栄観光	[温泉リゾートホテル運営]	(新潟)
ジーアイエンジニアリング	[ろ過機製造]	(山梨)
小一商店	[大正7年創業、食品スーパー経営]	(長野)
武田設備	[空調・給排水工事]	(愛知)
不二通商など4社	[続報、貨物自動車運送]	(東京)

その他の債権者判明企業/その他全国の倒産・動向

## 10 記者日誌 <2775>

第一生命サラリーマン川柳コンクールより

## 11 企業ZOOM UP 第115回

### アップコーポレーション

— ドラム缶を知り尽くした唯一無二の存在

# 企業 ZOOM UP

第115回

## アップコーポレーション

—ドラム缶を知り尽くした唯一無二の存在

平時の際は、産業製品として、あまりにも認知度が高く、日常生活の中で、いわゆる地味な存在であるがゆえに、特に脚光を浴びることはないが、有事の際、その重要性から輝きを増すものは世の中にはたくさんある。ドラム缶はそのたぐいだ。

巨大な地震が大地を揺らし、東北地方に大きな爪跡を残した東日本大震災。直後から電力供給が断たれるなか、移動手段となる車両の燃料が不足するなど現場は混乱。「ガソリンを確保したい」「自家発電用の燃料を確保したい」などのニーズから、被災地区をはじめ、現場に向かうボランティアからドラム缶の注文が殺到。改めてドラム缶の重要性を認識した人は多かったのではないだろうか。

(株)アップコーポレーションは、2001年6月に設立。一般ドラム缶のほか、ステンレスドラム缶など各種ドラム缶や各種ペール缶の販売、またドラム缶のリサイクルシステム事業を手がけている。近年では、自社サイトのほか、楽天やアマゾンなどWEB上での通信販売も展開し、全国の顧客に対し、ドラム缶一本の販売にも対応するなど大手には難しい小回りの利いた販売で、好評を得ている。

今年でちょうど設立10年を迎えたが、伊藤社長は前職から含めて、ドラム缶一筋34年。筋金入りのドラム缶に関するプロフェッショナルで、当社の最大の強みも、それに尽きる。

ドラム缶の内容物は、一般的に危険物が多い。作業者が安全に運搬するため、また、不測の事態が発生し、内容物が漏れ出てしまった場合など、どのように処理すべきか。ドラム缶に関する起こりうる様々なリスクを想定し、それに対応できるありとあらゆる商材を取り揃えている。

危険を伴う作業場で、「アップコーポレーションさんをお願いして本当に良かった」と顧客に

「ドラム缶に関するあらゆるリスクが想定できる」と語る伊藤社長



喜ばれるのも、単に商材を販売するだけでなく、過去から蓄積した豊富な知識や経験を生かし、顧客のニーズや悩みに対応した営業提案が出来るためだ。

「ドラム缶に関しては、知り尽くしており、お客さまに喜んでいただけるように、トータルで提案できるのは、当社の強みだと自負しております」と伊藤社長は力強く語る。

当社は、通常のドラム缶の内部に装着する薄手の内装缶、「MPドラム缶」を利用したドラム缶リサイクルシステム事業も展開する。メリットは、現行のドラム缶に比べ、大幅なコストダウンが図れることに加え、ドラム缶本体を長期間利用できることだ。また本体を最終的にスクラップする際にも、内容物の付着がないため焼却処理や水処理がなく環境負荷を削減するメリットもある。MPドラム缶は2006年5月にエコマーク認定を取得しており、2010年から日本原子力研究開発機構にて、放射性廃棄物収納用ドラム缶の内装缶として採用されている。

福島原発に関しては、放射性物質を含んだ残土処理といった大きな課題を残している。ドラム缶事業の唯一無二の存在として、当社の今後の活躍が期待される。

(取材・文/東京支社情報部 渡辺 雄大)

### 会社概要

(株)アップコーポレーション

企業コード：981394389

東京都葛飾区東金町1-11-11、電話03-5648-7155

伊藤眞義社長

設立：2001年6月、資本金：300万円

事業内容：各種ドラム缶、環境関連商品の販売

年売上高：約9700万円(2011年3月期)

従業員：2名

<http://www.up-corp.com/>